

別紙

1 後援会がどのような活動をしたら応援したいと思うか。

支援

- 利 ボワエール存続に向けての資金援助。医ケアや肢体不自由児を受け入れてくれる数少ない事業所の一つなので、閉所してしまったらとても困ります。
- 利 利用者の将来に向けての(グループホーム)肢体入所施設などの支援
- 外 グループホームをさらに充実できると良いと思います。
- 利 施設に必要な物の購入金等。
- 職 引きこもり支援、こども食堂、なんでも相談
- 外 利用者の宿泊、お風呂等の援助

イベント

- 利 地域の清掃イベント
- 利 音楽会、映画会等(イベント)で一般参加を多く集めて、後援会費を集める。
- 職 バザー等、比較的后援会など出品点が集まる。収入金など使いみちがある。
- 職 なかなか積極的に活動参加出来ないご利用者や職員にかわり、行政のイベントや地域の催し物に参加し交流するなかで、ボワすみれの存在価値が高まるような宣伝・広報活動につながる形で動いて欲しい。

研修会

- 利 スマートフォンの使用の講習(若い人は必要ないかな)
- 利 福祉制度の講習会の開催、介護士の育成のための教育・実習、IT、スイッチの利用活用を計るための人材育成。

その他

- 花の家の設立時は、リストバスもなく、「福音の家」、町田壮 町田市から借用して運行していました。運転は神奈中の非番の運転手、介助員さんたち及び、町田市障害福祉課の職員さんが朝夕借りに返しにとボランティアで手伝ってくれました。
- 利** あの時のお返しができるかと喜んでいますが、あの時があり、今がある！私が地域に戻って。地域で暮らすと云うスローガンが、身をもって分かったような気がしています。
- 利** 一番心配になる息子のことです。地域で健康で、穏やかに楽しく生活出来れば幸いと存じます。
- 利** 地域の町内会組織と連携。求められる活動に協力できる内容を検討する。
- 利** 親亡き後の利用者の幸福度
- 利** コロナ下、集まらずにできることがこれからはいいのかも。
- ?** 地域の交流は後援会ではなく施設がするのが良い
- 利** 地域に理解を得て青年達が、生活させて頂いている感謝の意味からも、社会貢献活動は今後も続けてほしい。
- 利** 寄付が1番の柱になっているのはどうなのか？
- 職** 負担の大きな活動はなかなか敬遠されてしまいがちな昨今と思います。
- 外** 目に見える形での支援(例えば名前入りのテントの購入)

別紙

2 魅力的な後援会にするためにどうしたらいいか

活動の提案

- 利 役員の方々は、いろいろ動いてくださっていると思うので、どうしたら～というのは、とても難しいのですが、最初から非協力的な人は置いといて、少しでも興味のある人たちを巻き込めるよう、イベントなどを企画して行く～くらいしか思い浮かばず…。
- 利 介護を支える人材の育成に力を入れる。
- 利 地域に開かれた施設として、社会貢献活動などするのは良いと思う。今の時代、会員同士の親睦のための企画は全く必要ない(昔は大切だったと思うが)
- 外 年に一度くらいで後援会主催で、バザー、体験談、会の製品の販売(宣伝を兼ねて)、手ごろなシーズンの物を販売(やさいなど必需品)成功した事例
- 職 定期的に販売するそうめん、うどん、チャンポン等は、花の郷開設に対する返済資金にあてる部分が大きいと聞いたことがあります。今年で完済との事ですが、販売はぜひ今後も続けて頂けたら嬉しいです。
- 外 利用者さんの両親の高齢化に対して、法人として後援会として何かできないか？
- 外 園及び施設の主催活動に参加協力をする
- 外 コロナ前のバザーやお祭りなどを再開

利用者のための提案

- 利 後援会主催の音楽会や人形劇など、後援会が、利用者の方々に何かイベントを行う。
- 利 利用者の自立支援やレクリエーション活動をより一層支援していただくと家族として安心できます。
- 利 利用者の人生が潤いあるものになるよう必要な支援がうけられるように、利用者に還元されるような資金援助活動を行う。
- 利 現在の状態では、なかなか前にすすめないなので、青年たちに楽しい時間を作ることなど。
- 利 利用者と高齢者との交流、カフェ、デーケア等への訪問
- 利 利用者本人が楽しく通所出来る事が、一番だと思っています。楽しみにできる(利用者向け)イベント等企画していただけるとありがたいです。個人的で申し訳ありません。
- 外 よくわかりませんが、利用者の助けになってほしいです。

職員のための提案

- 利 各事業所の利用者に向けた活動資金の他に、職員の方々が働きやすい環境を整える手助けにも利用して欲しいです。
- 職 職員やご利用者の福利厚生のために、より良い環境を整備してほしいです。
余暇活動や健康面のフォローについての情報交換もあれば、楽しみも増えるのではないのでしょうか。

活動をわかりやすくする提案(広報活動)

- 利 申し訳ないのですが今まで後援会にノートタッチだったので活動自体よくわかっていません。
活動をわかりやすく外から？も入りやすくしてもらえるともっと興味が湧くのでは…と思います。すみません🙇
- 職 コロナが落ち着いたら法人全体で活動報告をして頂きたいです。
- 利 会員の皆さんが気軽に読める定期刊行物を出す。
- 職 出来れば1ヶ月に1度、難しければ1年に1度で良いので、どのような事を行ったのか写真入りの簡単な広報のようなものがあると、何をしていたのか、どうしているのかが分かり応援出来ると思います。
- 職 活動の見える後援会にする。
- 職 後援会の活動や目的などをもっと広く知らせて欲しい。
- 外 具体的な活動目標を掲げ、成果の報告を(途中経過も含め)定期的に行い、会員に理解と認識を深めPR活動を行う。
又数年毎にアンケートを行い意見を聞く事も必要に思える。
- 外 HP等でのイベントのアピール

その他の提案

- 利 皆で後援会を盛り上げる
- 利 日々の生活に追われて後援会の事を考えたり、資料をじっくり読む機会が持てずにいますが、このアンケートをきっかけにもっと後援会について考えてみようと思いました
- 利 後援会の役員をしていたとき、1番不満が出たのは、もともとは親なき後のための積立だったのに、花の郷の返済資金に回されたということでした。返済が終わったので、元の目的に戻るのが良いのではと思います。
- 利 事務量が多くなってきたので、保護者が全てを負うのは無理があると思う。法人で常時関わってくれる人を配置して貰えないだろうか。活動を担う人が疲弊してしまったら、次に続いて行かないと思う。
- 利 まだあまり交流したことがなく、よくわからないことのほうが多いのですが、微力ながら支援と、応援はさせていただいてます。もっとお顔が見える場面があればと思いますが、コロナでなかなか会えないので残念に思います。
- 利 活動するにあたり、親も様々な年齢層がいる中、無理のない範囲で行うような会であればと思います。

- 利 年令加算で委員会役員の引き受けが難しくなり、受けて下さる方への希望を希みます。
- 利 あくまで利用者への支援事業になっているのか、会員の負担になっていないかが後援会の視点となっていて欲しい。
- 利 後援会は会員同志が入会して良かったと思うことと、何でも話し合えること。
- 利 利用者の希望をきいて支援してほしい。
- 職 職員や御利用者にとどのようなメリットがあるのかをもっとはっきりと示した方が良いと思う。
- 職 「後援会」と聞いて私がまずイメージしたのは、力士です。相撲では後援会に入会すると入会特典(記念品など)あり、HPに入るととても魅力的な内容でした。
- 職 何らかの形で強制的に入ることが無いようにしてほしい。
- 職 固くて真面目な印象が強いので(雰囲気的な話になりますが)、優しく柔軟で安心して頼れる存在であって欲しい。福祉の窓口、ボワすみれの窓口として法人との協力体制がとれると良いと思います。
- 外 先日の施設見学で事業の実体が掴みかけたので、今後どのように協力できるか考えてみたい。

別紙

3 活動報告についての意見

利 今まで活動報告を意識して見ていませんでした。1年に一度では触れる機会が少ないので忘れてしまいます。

利 皆さん、プロではないので、できる範囲のことで良いのでは。

利 広報誌の費用を紙面をしないことで経費を押さえられないのかなあとと思います。ネットでの発信など。

利 「花かご」なつかしい名前です。良くここまで続けてくれました。設立経過が分かると理解しやすいですが、新しい方には、少し難しい部分もあると思いますが。

利 簡単なメール報告(活動ごと)

外 法人のおかれている厳しい現状も、具体的に伝えてほしい。
利用者(この呼び方、あまり好きではありませんが)さん達の日常の姿を、もっと伝えてほしい。

職 職員はあまり見ていない。

職 花かごを見たことが無い気がします。

職 見たことがないです。

職 知らないです。

職 法人のHPですぐに後援会のページにはいれて、「お申し込みはこちら」の入口があり申し込みフォームのページかすぐに見つかって、FAX申し込みのダウンロードが出来るようになっていると簡単で、より関わりやすい、きっかけになりやすいと思いました。

職 どのような事に取り組んでいるか、もう少し書いても良いのでは？

別紙

4 後援会への要望・今後のあり方への提案

- 利 重度の方のグループホールが、大変不足しています。すみれ福祉会のグループホームが、もっと沢山できたら良かったと思います、しかしながら、赤字経営です、後援会で、「花の郷」の借金もお手伝いできたようにグループホーム設立のため支えていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
- 利 利用者が40才台(父親)が70才台で、障がい者版8050問題が、現実の問題としてせまってきている。後援会としても、8050問題に何か取り組めることが無いか検討してみるのも大切ではないでしょうか。
- 利 後援会のイメージが子供達の為に何か頑張っているところだと思われる方が多いと思います。固い感じもします。魅力的な会になればと思います。アンケートにあったように親睦会(昼食会)などをするとところからはじめるといいかも…。
- 利 今後の問題としては青年達が将来「親無き後も安心して生活していけるような場」それがどういう形であるか、どうかは分からないのですが、それに繋がるような何かを考えて頂けたらと思っています。
- 利 後援会は、いつもがんばって下さっている職員の方たちに感謝の気持ちを送るイベントやプレゼントなど、職員の方たちの意識が高まるようなことをしてほしいなと思います。
- 利 旧社屋の時は、手作りの会を定期的に行い、材料量の寄付、外部の方の手伝いにより、活発に行っていましたが、参加者も新規に増えることもなく、マンネリ化してしまい、移築と共に終わらせて貰いました。後援会の普及の為いろんな活動もいいのですが、返済金には花の家の子供達の為にストックしていた費用も使われています。交付活動もちろん必要ですが、ついのすみかになる施設も願望し、それに必要な費用をストックしていくのも一案として提案したいと思います。
- 利 まず、各事業所間の交流を進めると同時に、地域での障がい者を取り巻く環境への理解を得られる様な活動も大切かと思う。
- 利 花の郷開設のための多額の借入金を20年間で返済できたことは、とてもすばらしく会員のみなさまには、ただ感謝するばかりです。この活動は引き続き、続けて行ってほしいと切に願っております。
- 利 未来の見える後援会活動になるといいなと思います
- 利 オール事業所で繋がりたいです。
- 外 活動範囲といっても極めて限定的でありますから最初から大きく望まず、法人理念をよく理解してくれている人々に、それを知らしめて、年間2,000円の会員を増やす活動をしたい。
- 外 今迄の活動が花の郷建設資金返済の為資金集め中心に行われて来た為、多数の会員に理解を頂く事が難しい面がありましたが、今迄も会員の増加を図るときには、具体的な活動目標の提示(複数でも良い)、結果の報告が必要です。その為PR活動の工夫と推進母体となる事務局の強化が課題となります。皆さんで考えてみましょう。
- 利 今後 ありかた委員会で後援会のあり方を検討するというのは、とてもいい考えだと思いました。

後援会との関係性

- 利** 自ら進んで活動をする事はとても苦手なので、そうめんやちゃんぽんを買う事で支えて行くお手伝いが出来ればと思っております。
- 利** 必要な部署と思いますが…自力の協力は…少しでも金額負担と思われれます。
- 利** 子供も、40才半ばになり、親の方もそれなりに、年もとってきましたので(過去に2度程役員をさせていただきましたが)、今後はお世話になるばかりかと思いますが、よろしく願いたします。法人も大きくなりましたので、正直なところ、どのような形が良いのか、いい案が浮かびません。お役に立てず申しわけありません。
- 利** ポワすみれに限らず、利用者家族の連帯が弱くなっていると感じます。
- 利** 法人の規模が大きくなって顔の見える関係ではなくなっているの、やむを得ないと思いますが、利用者家族が連帯して、利用者がより良い生活を送れるよう法人を支えることが大切だと思います。そのために後援会が機能してほしいと思います。
- 利** おそらくもうすぐ卒業で、ポワすみれ会からも卒業になってしまうと思いますが、保護者間の繋がりのためにも必要なのではと思います。
- 利** 所属を飛び超えての後援会活動は全く実感がありません。所属の方々との交流さえもほぼなく具体的に何が必要なのか全く理解できていません。
- 利** 後援会活動に参加した事がないので、今は、よくわかりません。
- 利** 今年度 ありがた委員会を立ち上げて皆の意見を聞き、新しい開かれた後援会を目指したい。全体的に入会者に変化がありますが意義を深め、多くの会員を募りたい。また、地域からも多くの会員と役員を誘いたい。
- 利** 花の家や花の郷には手厚く、不平等ではと感じることがある。
- 職** 会員増が大きな課題である中、職員・保護者が会員対象であることにメリット以外に一部デメリットもあるように感じています。課題多く難しい状況の中、関係皆様に多くの手間をかけていただき、感謝しております。
- 職** 申し訳ありませんが後援会の活動内容についてあまり知りませんでした！今回の様に知る機会がありよかったです！
- 職** 特別な活動のように感じてしまい、踏みこみづらいです。少しだけ参加とか、隙間的活動があればほんの少しでも入っていけるのか…とも思います。
- 職** やっている部門が違うので全く接触がないため、後援会という枠に要望などは
- 職** 現在後援会の会員は、利用者の家族がメインと思われ、各所属の職員は有期職員は数名会員に入会されていますが、正職員は理事長、各施設長等は入会されていますが、他の正職員はほとんど入会されていません。後援会を活発にするためにも正職員にもっと関心を持ってもらいたい。(他の福祉施設では話に聞くとほとんどの職員が後援会に入会されているとの事)。
関心を持ってもらう為に、後援会から法人への支援も、正職員の所属先の会員入会数に応じた支援・補助を考えた方が良いのでは？
- 職** 身近に支えていただいているのですが、身近な存在としてなかなか認識できずにいます。
- 職** 原会長時代の後援会(アルモニーの後援会)は、活動内容も役員の皆様もとても理解ができ感謝していました。現在もすばらしい活動を行っていると思いますが、接点が少なくわかっていないことが多いです。

広報活動

- 利** 後援会の活動は、見えていない部分が多く、分からないのでは…。
- 利** 先日、この後援会に入ろうと思ひ、ネットで検索したのですが、引っかけりませんでした。検索で簡単に、どのような活動をしてるのか、どこに入金すればいいのか等、分かりやすくした方がいいと思ひます。
- 利** 何をしているのか分かりづらいので、値付けや集計、ふきん活動etc写真を付けてアピール。今後役員になる人たちにも分かりやすいのでは。
- 利** ボワ・すみれ福祉会の後援会と法人は、きちんと情報発信できていると思ひます。
- 利** コロナ渦で困難な活動もあると思ひますが、皆さんからの意見を参考にして、新しい取り組みにも期待しています。
- 利** 活動報告を毎月とか四半期に一度のように増やして、イベントなどの活動予定なども同時に掲載し、ネットでも閲覧できるようにすれば、触れられる機会も増えるため活性化するのはないかと思ひます。
- 利** どのような活動をしているのかアピールしてほしい。
- 職** 利用者向けには広報誌が配られて活動内容も伝わっているかと思ひますが、その他有期職員等、後援会員でない人には後援会そのものの存在を知らないという事がみうけられる。後援会を周知されていない気がする。
- 外** 武相新聞や市の広報での様々なイベントの案内が掲載されているが読者が読むころにはイベントが終了していたり、4~5日後といったケースがあるが、すみれ会についてもイベントを知らされたときには数日後に迫っていることが多々あるようです。少なくとも開催前1ヶ月位には知っておきたい。参加したいと思うときには終わっていることがある。(年間予定がわかれば有難いが…)

後援会の製品について

- 職** ふきんは、使いやすくよく購入しています。
- 職** 麺類が好きでよく食べますがもう少し価格安ければ購入したいです。ふきんは、水分をよく吸い使いやすいかったです。

役員について

- 利** 役員(花の家)保護者の負担が 多いのでは？
- 利** 役員の方々だけが大変な思ひをされている印象があるので、皆さんも関係していることですよ~と、是非巻き込んで頂きたいと思ひます。
- 利** 活動に関わると(役員)大変そうなイメージがある。
- 利** 8050で親も高齢で役員をすることが無理かと思ひます。施設入所すぐ役員は.....3年目4年目の保護者に依頼するとか役員のあり方を考えて行くべきではないでしょうか
- 利** いつもお世話になっております。花の家の利用者さんの保護者の方々の後援会の役員として活動されていますが、役員の方々の負担が多いと大変なので、無理のないように続けられたらいいかなと思ひます。今後よろしくお願ひします。
- 利** 子供たちのためになることならば、協力したいと思ひます。でも役員になると、仕事は本当に必要な物だけにしてほしいとか、集まる回数も最低限にしてほしいとか思ひてしまうのも事実です(すいません)

後援会(役員)への感謝

- 利 後援会の活動ありがとうございます。
- 利 活動していただいている事には感謝しています。
- 利 後援会の役員の皆様には、日頃の活動に対しとても感謝しております。ありがとうございます。
- 利 役員のみなさんには 大変お世話になっております。ありがとうございます。
- 利 いつもありがとうございます。
- 利 活動に関しては助かっています。本当に役員の方には敬意を表します。
- 利 コロナ禍-いろいろ活動も制約される中で、大変ご苦勞されていると存じます。そのような中でも、いつも役員の方々にはお世話になり、感謝しております。(皆様いっしょうけんめいやったださってありがとうございます。)
- 利 子どもたちのための活動、大変ありがたく、感謝しています。
- 利 後援会の方々には感謝しています、
- 外 活動していらっしゃる後援会役員の方々のご苦勞に感謝！

法人(職員)から後援会(役員)への感謝、支援継続依頼

- 職 いつも応援して下さい、ありがとうございます。今後も、よろしく願います。
- 職 会員の皆様には法人へのご支援ありがとうございます。役員の皆様には重ねて後援会運営ありがとうございます。活動について意見を出させていただきましたが、無理のない範囲で活動を続けていただきたいと存じます。
- 職 法人発展のためにこれからもよろしく願います。
- 職 とてもお力になっていただいと感謝しかありませんが、いち職員としては後援会と接する機会がなかなかなく、具体的なイメージが湧きづらいところはあります。
- 職 後援会の皆様のご協力に対し、法人職員として心より感謝申し上げます。益々複雑化、多問題化する諸課題に、法人がしっかり向き合っていけますよう、資金援助等を含めご支援下さいますと助かります。引き続き宜しくお願いいたします。
- 職 いつも活動ありがとうございます。これからも花の家のためによろしく願います。
- 職 いつもお世話になります。ありがたく思っています。
- 職 日頃から、法人の為にお力を注いでいただきありがとうございます。
- 職 後援会の寄付に、感謝です。長年に渡り、ありがとうございました。これからも、ご協力宜しくお願い致します。
- 職 大変失礼で申し訳ありませんが、自分は普段の生活において後援会の事を考える事はほとんどありません。しかし折に触れ後援会からの情報が入ってくる事がしばしばあります。それはつまり後援会の皆様の活動が活発である証だと感じています。いつもありがとうございます。今後もよろしく願います。

その他

当、後援会として今年で大きな成果を成し遂げた20年間の思いはさまざまですが、当初の借入金の保証人に始まって後援会の審査(多額の返済が、可能なのか？信頼関係)思い出せば数限りなく、20年先のことを心配したのですが幸い、当会関係の会員さんや他の皆さんの信頼が厚く今でも誇りに思っております。他の「団体のモデルになること！」と評価してくれました。

利 東京都も町田さん、町田さん！！と親しみを込めて、話し会える陰の支援者の様でした。どこにも迷惑をかけられないという熱意をもって当方も取り組みましたが、色々もあり、後援会に借入金の打診時、本当に心よく賛同いただいた時のこと今でも忘れたことはありません。また関東財務局へ土地の購入にあたり、立川まで持参したことも、着工式典の前日に許可書がいただけ、国の課長さんから頭を下げられたこと等あり、数えきれないほどのエピソードが、ありました。頑張っていると必ずむくわれる！あの日あの時があって今があるのです。後援会の皆さん法人 関係者の皆さんに心から感謝感謝です。

利 個人的なことですが私は後援会の前身である支える会の活動に参加していました。もう25年以上でも昔のことです。右も左もわからぬまま後援会とは一体どのようにして作り上げるものなのかそれは難題でしたが、地域の皆様のおかげで一步步法人化をめざすすんできました。法内施設の認可がおり支える会からすみれ福祉会になった時は、当時活躍したお母様方と喜びました。日頃の皆様のご活躍に改めて感謝しております。参考までに当時のスタッフさんが今だに会員登録してくださってありがたいことです。

職 日々後援会の役員さんなどが地道な作業をして下さっていると思っています。寄付や物品の購入だけではない、ご利用者に対しての自分達なりの貢献ができればと考えています。

外 会費をおさめることしかできませんが子どもたちのためにどうぞよろしく願いいたします。

外 会費を納め、広報紙を読むだけですが、関わっている皆様には、感謝しています。利用者さん、という呼び方は、どうもなじめません。そこを生活の場とし、働く場としている人達とスタッフが、一緒になって築いている！という一体感が感じられないからです。他の法人でもいつも覚える違和感です。ふさわしい表現、あったらうれしいです。

外 花の郷の借上げ金返済にご尽力頂きましてありがとうございました。更に新たに委員会を立ち上げられるようすででご活躍期待しております。

外 大変な事とは思いますが頑張ってください。

外 花の郷開設にあたっては、資金の確保で厳しい状況があり、後援会が長期返済の資金を支えることで開設に至り、20年間毎年140万円の返済を続けてこられたことに対して、法人として、その労にむくい、花の郷内に後援会を顕彰されることを提案いたします。

外 保護者の方々の労苦と職員の方々の貢献に感動しました。

法人への要望

利 親亡き後の子供の事が気掛かりです。ボワ・すみれ福祉会で「法人後見人制度」に取り組んでいただきたいと思います。

利 少しでも親と一緒に過ごすことができるように重度のグループホーム(医ケアを含む)や入所前の繋ぎになるような施設を作って欲しい。

利 職員が安心して(福利厚生等)働ける施設は利用者さんの精神的な安定にも繋がる事なので、職員の働く待遇を良好なものにして行って欲しいです。

利 肢体不自由の子供の将来は不安しかありません、法人として、何か動きはないのだろうかと思うばかりです。

困っていること

利 難しい子ほどショートの場合など決まらず困る事が多い。

利 ヘルパーさんが、何年も見つからないので、法人ではできませんか？在宅のサービスやりたいです。（居宅、移動）

利 コロナ禍で「かかりつけ医」の問題があった話を聞き、医者によっては受け入れてもらえないのか？